

# 高野参詣道

※QRコードを読みとると、各道のマップと現在地が表示されます。

標高800mの天空の聖地、高野山。古の時代より人々は祈りながら聖地高野山を目指しました。時代や用途に応じ繁栄し活用されてきた複数の道には、それぞれ異なる歴史、趣、物語があります。

多様な信仰を育んだ霊場と参詣道、そしてそれらを取り巻く文化的景観の価値が認められ、和歌山・三重・奈良の三県にまたがる「紀伊山地の霊場と参詣道」は、平成16(2004)年にユネスコの世界文化遺産に登録されました。

## 弘法大師空海も歩いた表参道



世界遺産

### ちょういしみち 町石道 (約20km 約8時間)

皇族、貴族、武士、庶民あらゆる層の人がこの道を歩きました。慈尊院、丹生官省符神社から高野山奥之院御廟まで1町ごとに、鎌倉時代に建てられた216基の町石(再建されたもの含む)が並びます



## 紀伊山地の参詣道の中でも最古級 丹生都比売神社への参詣道



世界遺産

### みたにざか 三谷坂 (約5.5km 約2時間)

空海が高野山の地を受けた神様を祀る丹生都比売神社への参詣道です。丹生都比売神社から八町坂を上り、町石道に合流して高野山まで登ることもでき、高野山への近道であったため、よく使われました。



**高野山タクシー 九度山タクシー**  
参詣道を分割して歩きたい場合や、途中疲れたとき、アクシデントの際にご利用できます。荷物の預かりもします。  
☎0120-37-2628

周辺観光、宿泊施設についてのご用命は  
**高野山麓 ツーリズムビューロー**  
☎0736-33-3922

## 橋本周辺の産物を奉納するため 物資の輸送にも使われた道



世界遺産

### くろこみち 黒河道 (約19km 約8時間)

山麓の宿場町橋本からの近道で、地元の人が産物を納めるのに使いました。豊臣秀吉が高野参詣の帰路に馬で駆け下りたという逸話が残ります。



## 空海も歩いたとされる 榎尾山施福寺と高野山をつなぐ道



### まきおみち 榎尾道 (約9km 約4時間)

空海が得度した榎尾山施福寺から推出、神谷、女人堂へと続く道で、大正14年に高野下駅が開業すると、高野山までの最短ルートとして多くの参詣客に活用されました。



## 七つの女人堂跡をつなぐ参詣道



世界遺産

### よにんみち 女人道 (約16km 約7時間)

明治5年まで女人禁制だった高野山。山内への七つの入り口には女性のための籠り堂として「女人堂」が建てられました。



## 江戸時代、京都・大坂からの参詣者の主街道

きょうおおさかみち **京大坂道**  
(約10km 約4時間)

京都、大阪方面から紀見峠を越えて高野山へ至る参詣道です。紀の川の渡し場があった橋本は宿場町としても栄え、江戸時代には街道が整備されたため、この道が最も活用されました。

きょうおおさかみちふどうざか **京大坂道不動坂**  
(約2km 約1時間) **世界遺産**

極楽橋から始まる不動坂は、高野山を目前に最大の難所でした。近年、古道整備によりよみがえり、沿道に残る史跡と共に中世から江戸時代までの姿が良好に保たれています。

## 高野参詣道の語り部情報

- 橋本観光ガイドの会**  
黒河道(定福寺～明神ヶ田和まで) ☎090-7115-7732(北本)
- 高野七口再生保存会**  
高野七口(黒河道、不動坂、三谷坂、女人道など) ☎070-2614-9671(児玉)
- 高野山町石道語り部の会**  
町石道、三谷坂、女人道、榎尾道不動坂 ☎0736-54-2019  
(事務局九度山町役場産業振興課内)

ガイド案内つきで 歩くより楽しい! 道にも迷わず安心です!!

